

令和4年度第1回定例社会教育委員会議事録（議事要旨）

- 1 開催日時 令和4年4月27日（水）午後2時～午後4時
- 2 開催場所 中央図書館 2階 視聴覚室
- 3 出席者
（委員）
藤田委員長、鳥居副委員長、田中委員、泷野委員、室井委員、
石川委員、大塚委員、坂本委員
（事務局）
教育長、教育次長、生涯学習部長、生涯学習部次長、
生涯学習課長兼青少年センター所長、市民スポーツ課長、郷土博物館長、
高洲公民館長、中央図書館長、青少年課長、
生涯学習係（4名）
- 4 傍聴人 なし
- 5 議題
 - 1) 報告事項
 - 1) 令和4年度事業計画
 - ①令和4年度社会教育委員関係事業計画
 - ②生涯学習課 ③市民スポーツ課
 - ④青少年センター ⑤郷土博物館
 - ⑥公民館 ⑦中央図書館
 - ⑧青少年館 ⑨青少年交流活動センター
 - 2) 行事の開催報告
 - 3) 社会教育関係行事案内
 - (2) 協議事項
 - 1) 令和4年度社会教育関係団体補助金の交付予定について
 - 2) 提言のテーマについて

(1) 報告事項

1) 令和4年度事業計画について

各課の事業計画については、資料の配付をもって説明とした。委員からの主な意見・質問等は以下のとおり。

①「令和4年度社会教育委員関係事業計画」(案) 意見・質問等はなし

②生涯学習課

委員
事務局 「(仮称)浦安アートプロジェクト事業」の内容を知りたい。
市の実施計画事業であり、東京藝術大学との連携事業である。令和4年度は、キックオフイベントなどを考えている。詳細については、現在、大学と検討しており、決まり次第報告する。

委員長
事務局 「舞浜地区公民館整備事業」の内容を知りたい。
舞浜地区の下水道ポンプ場の建て替えに合わせ、その敷地を有効活用した公民館整備を考えている。今年度は、住民ニーズを把握するための調査を行う予定である。

委員長
事務局 建設は決定しているのか。
建設に向けて、令和6年度までに実施設計を行う予定である。

委員長
事務局 令和4年度事業全体を見て、コロナ禍以前と比較して何か変化はあるか。

事務局 今まで実施してきた事業は、継続して行っていく。令和3年度に新規で行う予定であった事業については、令和4年度に実施していく。

③市民スポーツ課

委員長 「浦安クリテリウム実施事業」と「幼児期体力向上支援事業」について、内容を知りたい。

事務局 「浦安クリテリウム実施事業」は、自転車のロードレースで、1kmから2kmを想定している。令和6年度開催を目指し、令和4年度から令和5年度にかけて、専門家を交えてコース選定や大会内容などを協議する予定である。

「幼児期体力向上支援事業」は、幼児の体力向上を目的に、総合体育館を利用し、民間も含め、保育園、認定こども園、幼稚園の3歳から6歳までを対象に事業を進めていきたいと考えている。指定管理者がプログラムを作成し、市

は子どもたちの送迎バスを提供する。プログラムの内容は、総合体育館の屋内水泳プールでは水中アスレチック、キッズスポーツルームではトランポリンやクライミングを行う。総合体育館のアリーナでは、跳び箱、鉄棒などを行い、陸上競技場では縄跳び、ボール投げなどを行うことを予定している。開催時間は、平日の9時30分から10時30分まで、10時30分から11時30分まで、午後2時から午後3時までを予定している。

④青少年センター

委員長
事務局

補導員の構成、協力体制を知りたい。
補導員の構成は、補導員が定数110名で、各学校のPTA、青少年相談員、学校の職員、有志者などで構成されている。パトロールについては、市職員のほか千葉県青少年補導員連絡協議会や県下、一斉に行うものがある。

⑤郷土博物館

委員長
事務局

展示リニューアルの進捗状況を知りたい。また、ジュニア学芸員応用講座（スペシャル学芸員講座）の設立理由と講座終了後はどのような活動をしていくのか教えてほしい。
展示リニューアルの進捗状況は、既にリニューアル業務を請け負う事業者が決定している。事業の第1期として、令和4年度は1年かけて、郷土博物館の入り口からすぐにあるテーマ展示室の全面リニューアルを行う。リニューアルの内容は、漁師町だけでなく、埋め立て事業以降の歴史についても取り入れる予定である。第2期は、令和5年度に、企画展示室と船の展示室にある照明のLEDの工事を行う。また、エントランスにあるレファレンスコーナーの情報システムの更新を半年かけて行う予定である。また、全てのリニューアル事業は、開館しながら行う。

ジュニア学芸員応用講座（スペシャル学芸員講座）は、既に博物館の意義や学芸員の仕事を学んだ小学校4年生から中学校1年生までのジュニア学芸員を対象に開催するものである。学びの成果として、夏休みに開催する企画展「もっと知りたいふるさと浦安」に、ジュニア学芸員の展示コーナーを学芸員と共同で作成することになっている。

⑥高洲公民館 意見・質問等はなし

⑦中央図書館 意見・質問等はなし

⑧青少年館

委員長 「eスポーツ」に関する事業について、講師の確保やハードやソフトについて、どのように考えているか。また、「モルック体験」のモルックとは、どのようなスポーツか。

事務局 「eスポーツ」は指定管理者が、現在、内容を検討している段階である。ハードについては、「Nintendo Switch」(ニンテンドースイッチ)を予定している。

事務局 質問について参考までに申し上げますと、令和元年度、舞浜アンフィシアターを会場に「全国高校対抗eスポーツ大会」が開催された。この時、使用されたゲームソフトは「クラッシュ・ロワイヤル」、「フォートナイト」、「リーグ・オブ・レジェンド」であった。ハードはマッキントッシュ、ウィンドウズのパソコン、他にプレイステーション4、プレイステーション5などを使用していた。

事務局 「モルック」とは、フィンランドの対戦スポーツである。ルールは、モルックと呼ばれる木製の棒を下から投げて、スキットルと呼ばれる木製のピンを倒す。スキットルは12本で、各スキットルに1から12の番号が記載されている。モルックを投げて倒したスキットルに書かれた数字を足して、早く50点に達した人が勝利する。50点を超過してしまった場合は、25点に戻ってやり直しとなる。スキットルが2本同時に倒れた場合は、スキットルの数字ではなく、倒れた本数が点数となる。屋内、屋外で対戦することが可能で、誰もがができるスポーツである。

2) 行事の開催報告

令和3年度の浦安市青少年自立支援未来塾の開催結果について事務局から説明を行った。委員からの主な意見・質問等は以下のとおり。

委員長 浦安中学校と見明川中学校を除いて他の中学校は1年生から3年生までが対象となっている。なぜ、浦安中学校と見明川中学校の対象者は3年生のみなのか。

事務局 参加するかは、募集の際に各中学校に判断を任せているた

め、学校によって参加学年が異なっている。

3) 社会教育関係行事案内

5月1日から6月30日までの行事案内について、資料の配付をもって説明とした。委員からの主な意見・質問等は以下のとおり。

委員長
事務局

「うらやすファミリーマラソン」の概要について伺いたい。浦安市スポーツ推進委員連絡協議会が行うもので、「東京ベイ浦安シティマラソン」に出場者できない小学4年生以下の児童とその保護者がペアになり、一緒に楽しんでもらうことを目的に開催する。内容は、陸上競技場のトラックを周回する。募集定員は、4歳から6歳まで、小学1年生から2年生まで、小学3年生から小学4年生までの3つのグループに分け、各20組、計40名ずつ、総計120名である。募集した結果、4歳から6歳までのグループは16組33名、小学1年生から2年生までのグループは11組21名、小学3年生から4年生までのグループは14組26名の応募があり、出場予定となっている。競技内容は、4歳から6歳までのグループはトラックを2周、小学1年生から2年生までのグループはトラックを3周、小学3年生から4年生までのグループはトラックを4周する。マラソンと同様、全員一斉にスタートする。また、ペースメーカーをブリオベッカ浦安の選手が行う。

(1) 協議事項

1) 令和4年度社会教育関係団体補助金の交付予定について

令和4年度の補助金の交付予定について、各所属長から説明を行った。委員からの主な意見・質問等は以下のとおり。

委員長

各団体の「令和4年度予算算出根拠」を見ると、予算額と積算内訳の金額が若干異なっているものがある。切り捨て・切り上げの関係によるものと思われるが、誤解を生じさせないためにも一致させたほうがよいと思う。そのような点を含めて、全体的に再度、予算算出根拠の内容を確認してほしい。

2) 提言のテーマについて

委員長 今回は、令和4年度の第1回目の会議であるので、最初に団体活動などについて近況報告していただき、続いて、提言のテーマを決めたい。

①活動報告

委 員 コロナ禍の中で、イベントの制限が続いていたが、先日音楽ホールでコンサートがあり、若い演奏家の方々が演奏するとともに、多くの方々が来場していた。やはり、生の演奏は良いと思った。今後、こういったイベントが再開できれば、出かけて行って応援したい。

委 員 浦安市婦人の会連合会は、コロナ禍で思うように活動できていなかったが、そのような中でも、健康をテーマにカプサイシンの効能について講座を開催し、老人クラブ、自治会等に広報をした結果、多くの人に参加していただいた。また、児童育成クラブの子どもたちを対象に、春休みにキーホルダー作りを行った。80名程度の参加者があり好評だったので、令和4年度も引き続き行いたい。また、キムチづくりの講師養成講座を受けた人が、今後講習を行う予定でいる。

委 員 令和4年度も、日の出中学校で学校支援コーディネーターを続けることになった。また、浦安型コミュニティスクールの委員という立場としても、学校にお手伝いしたい。

テレビ放映で、足立区の商店街に、ワンストップ相談センター「SODA」(ソーダ)があることを知った。社会で子どもたちを支えていこうという取り組みは参考になるのではないか。

委 員 浦安南高等学校では、学年ごとで郊外学習を行うことができるようになった。ボランティア部も、5月の「境川クリーンアップ」をはじめ、青年会議所主催の「わんぱく相撲」などでボランティア活動を行うこととなっている。

青少年相談員としての報告をすると、現在、多様な部会があるが、令和4年度から新たな部会として「モルック部会」、いちご農園など生産者と子どもたちとの対話を通じて社会を学んでいくことが趣旨の「ブルーベリートーク部会」、市内小中学校を合わせた「文化祭を検討する部会」が活動をしている。

委員

浦安高等学校では、県から、令和4年度から新型コロナウイルス感染症対策をしながら、通常の活動に戻し、学級閉鎖、学年閉鎖も慎重に行い、極力、授業を止めないようにとの通知を受けて、令和4年度の文化祭は一般公開を予定している。また、「よさこいソーラン発表会」も校内で行ってきたが、浦安市文化会館で行う。

本校は、コミュニティスクールを設置している。生徒が校外で地域交流していくことが強みであり特徴である。平成元年度は、社会貢献として51件のボランティア活動を行い、500名以上の参加があったが、コロナ禍では1割にも満たない状況であった。令和4年度は、主催者の許可が得られれば、積極的に外出したいと思っている。

また、部活動については、運動部は大会があるので、活動の場が多くあるが、文科部は運動部に比べて少ない。理由は、美術など展示の場が感染症対策で会場が思うように確保できないことがある。発表の場所が欲しい。

副委員長

新型コロナウイルス感染症の影響で中止になっていた春季市民大会や子どもたちの大会は、令和4年度から開催できるようになった。浦安市スポーツ協会も一般法人化したので、自立して活動していかなければならない。今後は、スポーツフェアなどを市から受託して運営していきたいので、よろしく願いしたい。

②提言のテーマについて

委員長

令和3年度第5回定例社会教育委員会議で委員のみなさんからご提出いただいた意見を網羅するようなテーマ案を、私と副委員長で検討し、資料「浦安市社会教育委員会議(提言)・案」を作成した。資料の5ページ「4. 提言の作成計画」を見ていただくと、令和5年6月に提言書を提出するまでに会議があと6回しかなく、タイトなスケジュールとなっている。今後の新型コロナウイルスの状況によっては、会議が確実に開催されるとは限らず、提言作成に当たって十分な時間が取れない可能性があることや、ウィズコロナは今後もずっと続くと思われるので、令和3年度に提出した提言内容を継続するのが良いと考えた。そこで、テーマ案を『「浦安市の生涯学習の現状と未来(2)」～ With

Corona&After Corona 2～新型コロナウイルス感染まん延期の生涯学習制度の現状と課題について 2021年～2022年（令和3年度～令和4年度）』とした。前回から変わったところは、サブタイトル中の“流行期”という言葉を“まん延期”にした。調査研究として、前回行ったのと同様のアンケート調査などを行ってはどうか。調査研究を通じて、浦安市社会教育団体の現状と課題及び社会教育施設の運営状況などをまとめて、今後の改善策を検討し、提言をしたい。次回の会議では、アンケート調査などの内容を検討できればよいと思う。

(3) その他

1) 次回の会議日程について事務局より説明

令和4年度第2回定例社会教育委員会議

日時：令和4年6月29日（水）午後2時から

場所：中央図書館 2階視聴覚室